

令和4年度卒業生各種表彰 3年間の栄光を讃える

(○は代表者)



卒業生代表 平田竜都さん

◇卒業生代表

◇成績優秀者(83名)

- 平田 竜都 渡辺 雄文
- 伊藤 媛香 長本 朋夏
- 國府田 乃愛 鈴木 鳳
- 岩田 大輝 橋田 伊巧
- 松本 航希 渡辺 綾人
- 安藤 茜 石下 凜奈
- 岸 楓 佐々木千尋
- 諏訪 絵梨佳 田口 桜花
- 岩下 圭吾 岡島 朋之
- 中田 青依 中村 柊也
- 日野 創太 秋庭 歩佳
- 新井 菜月 北野 秀弥
- 小林 眞瑚 長島百々花
- 石川 明幹 高久堅太郎
- 野原 航平 生井 里佳
- 海老原尚史 栗原颯太郎
- 清水 佑眞 武田 一馬
- 間々田 遙斗 八木古都音

◇三か年皆勤者(85名)

- 小野田 侑聖 堀 周真
- 内山 朋香 三宮 凜
- 石川 陽理 佐藤 大和
- 廣田 暖也 村井 翔
- 石井 愛美 石川 紗衣
- 大和田 彩羽 木村 莉梨花
- 草間 遙水 小島 にご
- 中川 夕佳 中村 雛
- 森山 紅瑠美 金井 颯汰
- 田口 颯汰 沼田 大和
- 岡 睦美 武富 音々
- 西谷 唯那 増渕 優月
- 青木 梨駒 井元 瑞穂
- 江部 蓮人 大木 康誠
- 川口 亮真 河野 謙辰
- 坂口 優太 櫻井 瑛太
- 佐々木 蓮 菅原 稜人
- 榎本 嵩大 吉原 稜人
- 菊地 さくら 坂東 美来
- 本田 玲花 足立 駿介
- 岡田 瑞生 石嶋 葵
- 矢野 帆純 高久 紗那
- 山崎 美夢 黒川 心羽
- 仲山 瑞珠 黒川 心羽

- 松林 紅実 岩下 圭吾
- 北野 秀弥 後藤 さらり
- 赤羽 根風 石川 明幹
- 小湊 凜 島田 卓朗
- 新藤 昌哉 野原 航平
- 遠藤 朱莉 國谷 咲葉
- 中島 凜 伊藤 篤生
- 栗原 颯太郎 櫻田 華鈴
- 櫻田 久瑠美 野本 千乃
- 八木 古都音 尾林 昂太
- 柿沼 友寛 古橋 正多
- 佐藤 愛璃華 三宮 凜
- 石川 陽理 近藤 樹
- 関口 翔太 米久 混生
- 石井 愛美 内田 寧音
- 木村 莉梨花 草間 遙水
- 藤沼 杏奈 金井 颯汰
- 田口 颯汰 田口 瑛那
- 松本 葵 菅原 梨駒
- 坂口 優太 青木 哲
- 鈴木 康平 飯塚 恵士
- 金井 俊輔 佐藤 駿成
- 中島 悠太 吉田 愛翔
- 吉田 裕也 浅井 柊翼
- 石渡 智也 大内 悠斗
- 鈴木 貴博 林 琉星
- 比嘉 亮多 石嶋 葵
- 佐藤 こはる 林 真里那
- 矢野 帆純 赤松 幸樹
- 遠藤 颯人 亀山 葵
- 小岩 聖尚 鈴木 優弥
- 新納 秀一朗 青木 歩乃瑠

◇三か年精勤者(78名)

- 山崎 美夢 ○仲山 瑞珠
- 柳田 莉緒 白井 玲児
- 岡部 義大 金沢 美吹
- 長原 叶和 美吹
- 山澤 怜生 菅野 谷百恵
- 鈴木 鳳 山口 柊花
- 諏訪 絵梨佳 田口 朋之
- 荒牧 佑弥 岡島 悦央
- 中田 青依 大橋 憲蔵
- 木田 橋航太 柴田 憲蔵
- 高久堅太郎 西巻 優太
- 高田 護 筑井 亮太
- 市村 巧翔 澤田 陽斗
- 三瓶 忍 山宮 咲南
- 村井 翔 石川 紗衣
- 板東 未紗 加藤 愛唯
- 清水 麻由 伊藤 壘司
- 井元 瑞穂 江部 蓮人
- 家登 正旺 川口 亮真
- 河野 謙辰 坂本 紘大
- 佐々木 蓮 島崎 聖弥
- 武田 歩大 平井 悠馬
- 榎本 嵩大 吉原 稜人
- 坂東 美来 足立 駿介
- 安藤 翼 岡田 瑞生
- 小木 曾凱虎 小林 柊太
- 下采 尚叶 関根 琢真
- 一場 咲那 長澤 杏奈
- 泉 裕太 海老原 康祐
- 大阿久岩寛 落合 啓太
- 辻岡 大和 山本 陽木
- 新井 正樹 上野 真杜
- 漆原 慧聖 木村 陽太
- 小菅 陽斗 芝間 爽多
- 下川 海斗 藤井 達也
- 伊澤 優 小川 紗愛

◇生徒会関係功労者(40名)

- 鈴木 綾香 土井 彩愛
- 小貫 友一朗 但野 修平
- 中澤 康達 増山 都有吾
- 相澤 匠吾 後藤 颯汰
- 面村 皓介 根本 絹功
- 廣瀬 瑛祐 保栖 大登
- 松本 佳大 熊岸 凜華
- 石川 紗衣
- 平田 竜都 大阿久彩歩
- 近藤 樹 平井 悠馬
- 漆原 慧聖 足立 優子
- 本田 玲花 藤井 達也
- 高梨 蒼菜 古橋 正多
- 小倉 啓汰 澤口 あゆ
- 井元 瑞穂 長原 叶和
- 鈴木 康平 森山 紅瑠美
- 伊藤 篤生 山宮 咲南
- 廣田 拓将 石嶋 葵
- 淀縄 颯汰 長本 朋夏
- 大石 麻琴 高久堅太郎
- 谷中 妃香里 國府田 乃愛
- 菅野 谷百恵 清水 麻由
- 尾林 昂太 渡辺 雄文
- 須釜 愛 逆井 大翔
- 加藤 愛美 森田 寛子
- 豊田 結子 花岡 彩雪
- 徳永 祐太 山本 柊
- 武石 暖大 安西 啓輔
- 渡辺 雄文 糸川 日菜乃

◇善行功労者(2名)

- 渡辺 雄文 糸川 日菜乃

◇日本私立中学高等学校連合会会長賞(1名)

- 外部団体からの表彰

- ◇栃木県高等学校文化連盟 連盟賞(1名)
- 今井 柚菜

◇日本学生野球協会優秀選手賞(1名)

- 平井 悠馬

◇栃木県書道連盟連盟賞(1名)

- 今井 柚菜

◇東関東吹奏楽連盟連盟賞(1名)

- 石川 紗衣

◇栃木県高等学校文化連盟 日本音楽部会長賞(1名)

- 花岡 彩雪

◇栃木県高等学校体育連盟 優秀選手賞(22名)

- 坂東 美来 高久 紗那
- 本田 玲花 奥村 美羽
- 根本 絹功 後藤 颯汰
- 猿山 大翔 漆原 慧聖
- 藤井 達也 青田 れもん
- 平井 悠馬 榎本 嵩大
- 小本 曾凱虎 青柳 潤之介
- 木村 陽太 島崎 聖弥
- 伊藤 龍之介 櫻井 瑛太
- 岡部 義大 山田 壮
- 尾池 政人 青木 梨駒

◇栃木県ラグビーフットボール協会優秀選手賞(20名)

- 青木 梨駒 青柳 潤之介
- 伊藤 龍之介 尾池 政人
- 家登 正旺 櫻井 瑛太
- 島崎 聖弥 山田 壮
- 山本 龍河 比嘉 亮多
- 木村 陽太 今村 琉慈
- 大谷 亜蓮 岡部 義大
- 北村 優 佐藤 蒼
- 石塚 翔真 河野 謙辰
- 早川 湧人 金留 大和

◇栃木県バレーボール協会 優秀選手賞(3名)



三か年皆勤者 仲山瑞珠さん

兼子 拓也 中川眞乃介
飯塚 恵士 坂口 優太
鈴木 友 榎本 嵩大
小本曾凱虎 中澤 康達
武田 歩大 平井 悠馬
山本 龍河 今村 琉慈

◇第77回国民体育大会優秀選手(野球)10名

青柳潤之介 山田 壮
島崎 聖弥 伊藤龍之介
青木 梨駒 北村 優
大谷 亜蓮 櫻井 瑛太
佐藤 蒼 岡部 義大
木村 陽太 尾池 政人

◇第77回国民体育大会優秀選手(グリーフットボール)16名

小畑 秀斗 角田 拓海
猿山 大翔 保栖 大登
畑中 陸人 漆原 慧聖
道浦 悠貴 泉川 祥吾

◇栃木県ハンドボール協会優秀選手賞(8名)

菊地さくら 齋藤 咲桜
マツナガ来沙

令和4年度 卒業生(61期生)同窓会幹事

クラス	氏名	氏名
N3-1	渡辺 雄文	伊藤 媛香
S3-1	松本 航希	安藤 茜
S3-2	大塚直太郎	北野 秀弥
T3-1	石川 明幹	遠藤 朱莉
T3-2	関根 悠人	扇子 楓
A3-1	古橋 正多	今井 柚菜
A3-2	村井 翔	木村 莉里花
A3-3	逆井 大翔	岡 睦美
B3-1	菅原 哲	本田 鈴花
B3-2	飯塚 恵士	一場 咲那
B3-3	野部琳太郎	貫洞 美桜
B3-4	上野 真杜	中田 夏紀
B3-5	兼子 拓也	奥村 美羽
B3-6	佐藤 蒼	齋藤 咲桜

3月1日(水)、同窓会入会式が行われ、長谷川孝同窓会に入会した。

同窓会入会式

同窓会会長よりお言葉をいただいた。今年度は61期生として、四二一名が新たに同窓会に入会した。

在校生代表として生徒会長の箱田遼磨さん(S2年)が、卒業生への感謝と共に、別れを惜しむ送辞を贈ると、岩下圭吾さん(S3年)が、同窓生としての3年間を振り返り、答辞を述べた。

3月2日(木)、四十周年記念館において、第61回卒業式が執り行われた。卒業生代表である平田竜都さん(N3年)に卒業証書が授与された。続いて、成績優秀者、3か年皆勤者・精勤者、生徒会関係功労者、善行功労者のそれぞれが表彰を受けた。

第61回卒業式行われる 新たな門出を祝う



答辞を述べる岩下圭吾さん

岩下圭吾さん(S3年)が代表として贈呈した。卒業生からの記念品は、木村莉里花さん(A3年)が代表して贈呈した。

予餞会は2月28日(火)、四十周年記念館で行われた。生徒会長の箱田遼磨さん(S2年)の挨拶のあと、舞台の幕が開いた。トップバッターの吹奏楽部の演奏に会場から大きな拍手が送られると、「思い出のアルバム」では、学校行事や学校生活での仲間と過ごした懐かしい日々を振り返った。書道部や応援部、ミュージカル部の公演に続き、部活動の活躍動画や、後輩たちからのスペシャルムービー、卒業生インタビューと、会場はおおきに盛り上がった。

ラグビー部 全国選抜大会出場へ 関東高校ラグビーフットボール新人大会 準優勝

第23回関東新人大会、2月11日(土)〜19日(日)、栃木県総合運動公園第2陸上競技場ほか。
1回戦は、清真学園高校(茨城県)を57対0、2回戦は、日黒学院高校(東京都)を50対5で破ると、準決勝は、流通経済大柏高校(千葉県)に19対0と完勝した。決勝は、桐蔭学園高校(神奈川県)と対戦し、前半から、マイボールのラインアウトをターンオーバーされる苦しい展開が続いた。後半も修正できないままディフェンスに終始する試合運びとなり、0対47と完敗を喫した。この結果に吉岡肇監督は、「弱みが分かれば練習あるのみ。」と、今後のチームづくりを前向きに見据えた。
3月25日(土)から埼玉県熊谷市で行われる全国高校選抜大会に関東2位で出場する。

思い出を振り返る 予餞会

最後に3年生の先生方によるダンスと歌の披露が行われ、学年主任から卒業生へのメッセージが送られた。青木学校長による飛び入り参加もあり、予餞会は成功のうちに幕を閉じた。



卒業生にエールを送る

教務日誌抄(高校)

(3月)
1日(水) 卒業式予行 賞状授与式 同窓会入会式 美化の日
2日(木) 第61回卒業式 感謝の会
3日(金) 1年期末試験
4日(土) STAB2年 修学旅行
4日(土) 修学旅行
9日(木) STAB2年 振替休日
10日(金) N2年振替休日
16日(木) 成績判定会議
17日(金) 身体計測(1年)
17日(金) 終業式・壮行式 身体計測(2年)
18日(土) 新入生ガイダンス 父母会支部長会
19日(日) 新入生学力試験 単位認定試験
22日(水) 職員研修・会議
23日(木) 春期講習

●各コースは、次の記号で表示されます。
中高一貫コース NSTAB
特別選抜Sコース S
特別選抜コース T
選抜コース A
文理コース B

3学年主任・担任より卒業生へ

令和4年3月、晴れて卒業の日を迎えた第61期卒業生に、各コース学年主任と担任よりメッセージを贈ります。卒業生のみならず、ご多幸をお祈りします。



Nコース主任

村井 裕一

中高一貫22期生ならびに保護者の皆様、ご卒業誠にありがとうございます。

29名で「初めてだらけの」中学生活が始まり、一人ひとりが個性豊かに元気にたくましく、勉強や部活動、学校行事を過ごしてきました。コロナ禍での高校生活



STAコース主任

S1組 伊藤 健一

3年前の入学時にこの校報で「種々の学校行事等に新たな仲間とともに全力で取り組んでください」と記していました。入学式から2日だけ登校して2か月休校。コロナ感染波第1波

も、常に明るく前向きに努力する姿からは勇気をもらい、励まされました。

4月から様々な進路へ進みます。職業の選択や人生プランも難しい時代ですが、そうした世の中をたくましく生き抜いていくために、正確な情報や知識をたくさん身につけて、何事にも積極的に挑戦してください。

また、一人の大人として大きな自由が持てる分、行動に責任が生まれます。全てにおいて「自分の基準」で判断するのは、迷った時には國栃での生活や先生方への感謝が再開し、改めて学校行事等楽しんでもらえるかと思いきや、夏に第2波の到来。オリンピックさえ異例の延期で本校も國學院祭中止を余儀なくされました。翌年こそとの期待も再び夏に第5波、そして修学旅行までもが第6波オミクロン株の流行にぶつか

り中止と、とにかく感染波に見舞われた3年間で、それだけでも君たちは学習等すべきことには全力を尽くし、数少ない学校行事等に

言葉をお願い出してください。困難を乗り越えるヒントが見つかるはず。面倒だ、辛い」と思うことを避けるのではなく、大変さを楽しく思えるように自ら行動してみてください。

一人ひとりの6年間は一言二言では語り尽くせませんが、卒業に際して家族やお世話になった方々のお祝いの言葉、担任の先生の言葉を胸に刻み、「自分の基準」をしっかりと定めて新しいスタートを切ってください。皆さんの活躍を心より楽しみにしています。

も全力で仲間と楽しんでくれました。

できないことを嘆くのではなく、すべきこと、できることに全力を尽くし取り組んできた君たちの姿勢は、素直さや強さを感じました。まさに本校の校訓「たくましく 直く 明るく さわやかに」

を実行していたと思います。これからも本校での3年間の経験を活かし頑張ってください。皆さんご卒業おめでとうございます。



Bコース主任

丸山 千賀子

皆さんと過ごした3年間は、私にとっかかりがえのない、すばらしい時間になりました。ありがとうございます。

3年前、2ヶ月の休校からスタートした高校生活、多くの我慢を強いられた日々でした。でも皆さんは、その中でも毎日の生活や部活動を通して成長しました。できないことを嘆くのではなく、「できない中で何ができるのか」を考え続けた3年間でしたね。画家のゴッホの言葉に「美しい景色を探すな。景色の中に美しいものを見つけたら。」というものがあります。自分の置かれた環境の中で、上辺だけを見るのではなく、その中にある本質を見つけ出してください。



これからの人生、自分のしてきたことだけが自分の履歴になります。自分と自分の周りの人の幸せを考えて頑張ってください。皆さんなら大丈夫。この國學院栃木で、しかもあのコロナ禍で、頑張り抜いた自分に自信を持ってください。周りの人々への「思いやり」を忘れず、困難を乗り越える「たくましさ」と周りの言葉に耳を傾ける「素直さ」、周りを明るく「する笑顔で、「さわやかに」自分の人生を歩んでください。皆さんの幸せを祈っています。卒業おめでとう。

らスタートした高校生活、多くの我慢を強いられた日々でした。でも皆さんは、その中でも毎日の生活や部活動を通して成長しました。できないことを嘆くのではなく、「できない中で何ができるのか」を考え続けた3年間でしたね。画家のゴッホの言葉に「美しい景色を探すな。景色の中に美しいものを見つけたら。」というものがあります。自分の置かれた環境の中で、上辺だけを見るのではなく、その中にある本質を見つけ出してください。



N1組 小田 智巳

ご卒業おめでとうございます。これからも人からの支えに「ありがとう」の気持ちをもって、新しい学びや新しい経験に勇気を持って挑戦していきましょう。

皆さんと楽しい時を過ごした日々を時々思い出しながら、私自身も成長していきたいと思います。今後の皆さんの活躍を期待しています。

この大変な3年間の中で皆が得た一番の財産は学校の仲間だと思えます。これからそれぞれの環境に立っていくとしても國學院栃木で紡いだ絆をいつまでも大切にしてください。皆のこれからの活躍を期待しています。



S2組 堀越 太輔

「人生における賢沢とは人間関係における賢沢のことである」

この大変な3年間の中で皆が得た一番の財産は学校の仲間だと思えます。これからそれぞれの環境に立っていきながらも國學院栃木で紡いだ絆をいつまでも大切にしてください。皆のこれからの活躍を期待しています。

この大変な3年間の中で皆が得た一番の財産は学校の仲間だと思えます。これからそれぞれの環境に立っていきながらも國學院栃木で紡いだ絆をいつまでも大切にしてください。皆のこれからの活躍を期待しています。



T1組 関口 勝洋

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この学び舎における3年間の経験を最大限に活かしながら、鋭い洞察力と豊かな発想力を備えた「賢明な人」になってほしいと思います。限りある時間を大切に使い、自分自身の納得のいくような有意義な人生が送れることを心から願っています。



B1組 鈴木 英範

皆さんを新入生として迎え入れた3年前から時が過ぎるのは早く、卒業に当たり担任として感慨深く、感傷に浸る毎日です。「文優クラスは他の模範であれ。」学習だけでなく部活動において全国で活躍できたメンバーばかりであったことを誇りに思います。楽しく充実した3年間でした。本当にありがとうございます。



T2組 木村 豪

人生100年時代、AIの急速な発達、既存の価値観の変化……こんな時だからこそ、たまには答えを焦って求めずにゆっくり考えたり、読書や旅行をして視野を広げたり、いろいろな人と切磋琢磨したりして、己を高めることが大切だと思います。皆さんの今後の人生が豊かなものであることを祈念しています。



B2組 勝沼 岳史

卒業おめでとうございます。様々な困難に負けることなく、たくましく成長を続ける姿に何度も心を救われ、そんな君たちと向き合ってきた時間は私にとっても何よりの財産です。この先進むべき道はそれぞれ異なりますが、次なる舞台でのさらなる活躍を心から願います。この大平台から応援していきたいと思えます。



A1組 杉浦 好典

ご卒業おめでとうございます。君たちとの3年間は、本当にいろいろなとありました。楽しかったこと、大変だったこと、などなど。たくさんの思い出をありがとうございます。これからの人生は、楽あり苦ありですが、それを乗り越えてすばらしい人生にしてください。期待しています。頑張れ！



B3組 宮崎 宏江

長かったような、短かったような皆さんの高校生活が終わりましたね。終わりは同時に始まりです。今日皆さんがスタートさせることは何でしょう？ これまで皆さんを支えてくれた、たくさんの方々へ、感謝の気持ちを忘れずに新たなスタートをきってください。卒業おめでとうございます。



B4組 刀川 千恵

初々しい君たちの入学式から気付けば3年。入学とともに始まったコロナ禍。君たちにはその環境に負けない強さ、我慢強さ、人への優しさ、思いやりがあります。その心の強さを持つて、大きな夢や目標に向かって力強く羽ばたいてください。卒業おめでとうございます。3年間ありがとうございます。



A2組 河本 稜太

卒業おめでとうございます。「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ。」ドイツの政治家ビスマルクの言葉を贈ります。賢者とは、自分の経験だけに頼らず、他者の経験を学び取り入れることができる人だという意味です。皆さんには、客観的な視座をもって積極的に学び続ける人になってもらいたいです。



B5組 長山 航貴

卒業おめでとうございます。コロナ禍で思うように学校生活や部活動ができなかったかもしれませんが、よく頑張りました。これからのいろいろな道に進むと思いますが「何事も経験」です。良いことでも悪いことでも今のうちにたくさん経験をしておいて立派な大人になってください。応援しています！



A3組 塩谷 隼冬

卒業おめでとうございます。國栃で出会った人との繋がりを大切にしてください。また、それぞれが新たな道に進みますが、たくさん挑戦してください。失敗しても、それを糧にすれば大丈夫です。自分の「可能性」を信じて挑戦し、自らの人生を切り拓いてください。応援しています。3年間ありがとうございます。

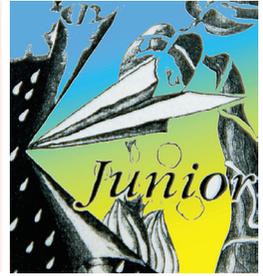


B6組 岩島 修平

卒業おめでとうございます。みなさんは、コロナ禍の中で入学式から卒業式までを過ごしましたね。今まで、誰も経験しなかった大変な高校生活乗り越えての卒業です。どんな道であっても、自分が信じた道であれば迷わず進んでください。応援しています。ありがとうございます。

令和4年度第25回国學院大學栃木中学校卒業式 春、巣立ちの時を迎えて

3月11日(土)、第25回中学校卒業式が四十周年記念館において挙行され、56名の生徒が卒業した。卒業生の皆さんには、國栃中で手に入れた数々の経験をもとに、高校という新たなステージにおいても、さらなる成長と活躍してほしい。



学校長式辞 (二部抜粋)

この3年間は決してマイナスばかりではなく、コロナ禍だからこそ身につけたら、学ぶことができたものもありました。マイナスは心の持ち方や努力によって大きなプラスになることもあります。皆さんの、くじけないう心、そして、どのような時にも前向きに考え、行動する姿勢は、皆さんの大きな財産です。これから「自分は困難を乗り越える力がある」という自信を持つてほしいと思います。

6年間の中高一貫教育を受けている皆さんですが、今日という日は、義務教育の修了という人生の大きな節目に決意を新たにしなければならぬ時でもあります。そのような皆さんに、最後に二つ餞の言葉を送りたいと思います。

一つ目は、「人としての基本を身につけ、人として当たり前のことを当たり



卒業証書を受け取る高久さん

前にできる人間であること、それこそがすべての基本であります。3年間皆さんの様子を見てきました。が、いつも感心していたのは、「挨拶」と「清掃活動」です。この基本は社会に出た時、皆さんが思った以上に重要であると気づくと思います。「人として当たり前のことを当たり前にできる」ということは、皆さんの大きな強みです。これからも大切にしてください。

二つ目は「感謝する気持ち」と他への思いやりです。本日、卒業証書を手に入れることができるのは、皆さん一人ひとりの努力があったこと、はもちろんですが、その陰には多くの方々のお力添えや愛情があったのです。身近な人、つまり家族へ「ありがとう」の一言でよいのです。感謝の言葉を述べてください。皆さんは、これから続く長い人生においても、様々な人々から多くの恩恵を受けて成長していくのです。その恩返しは、皆さんが人として立派な一人前の人間に成長することであり、今度は多くの人たちを支える立場になることです。その「他のために」「利他」という精神をこれから大切に、人々を幸せにする、社会に貢献する人になってくれることを願っています。

努力の結晶を讃える (〇は代表者)

卒業生代表

高久 紫音

成績優秀者(9名)

加納あづさ 並木綾之介

符 文媛 吉田 翔海

大塚 優羽 大沼 葉菜

〇金子 昌弘 高久 紫音

原 巧真

三か年皆勤者(15名)

伊藤 稲造 荻野 友菜

白久 雅弥 並木綾之介

符 文媛 南澤凜ノ助

荒井 愛美 金子 昌弘

倉持 駿人 小林 侑生

杉田 菜海 高久 紫音



中学校生活を振り返る山口さん

3年生を送る会

3月9日(木)5・6時間目に3年生を送る会が行われ、体育館で1・2年生によるスキットの披露と3年生と1・2年生とのドッチビー交流試合が実施された。

スキットは先月行われたスピーチコンテストで披露されたもので、3年生は去

西山 詩菜〇原 巧真
松永 季和

三か年精勤者(11名)

押山 理愛 近藤 凜

高森 亜門 富澤 夏蓮

山口 大颯 鶴野 直人

大沼 葉菜 岡部 世奈

平本 結心 藤平 忠幸

三浦 規由

生徒会関係功労者(5名)

高久 紫音 近藤 凜

〇平本 結心 金子 昌弘

富澤 夏蓮

「外部団体表彰」 日本私立中学高等学校 連合会会長賞(1名)

符 文媛

健康推進優良賞(2名)

〇並木綾之介 原 巧真

栃木県中学校体育連盟 優良生徒(2名)

〇荻野 友菜 山口 大颯

栃木県中学校体育連盟 優秀選手賞(1名)

山口 大颯

栃木ロータリークラブ 優良中学生(1名)

高久 紫音

国際ソロプチミスト栃木 校内生活善行賞(1名)

平本 結心

栃木市教育祭 善行功労児童生徒(2名)

〇大類 爽太 近藤 凜

栃木市青少年問題協議会 模範生徒(2名)

〇金子 昌弘 符 文媛

下都賀地区中学校体育連盟 優秀選手賞(8名)

大類 爽太 荻野 友菜

上岡 大輝 川島 聖史

〇小菅 天夢 原 巧真

細野 寛樹 山口 大颯

下都賀地区中学校 文化活動優良生徒(2名)

〇押山 理愛 加納あづさ

栃木支部運動優秀選手賞 (3名)

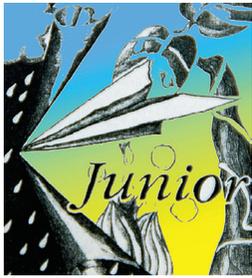
荻野 友菜〇川島 聖史

原 巧真

年までの自分たちを思い返しなが、とても楽しそうに見ていた。ドッチビー交流では、ボールと違って当たっても痛くないソフトボールのルールで実施された。1・2年生対3年生の試合が行われ、1・2年生は3年生との体格差や力の差で苦戦しながらも、勝とうと一生懸命戦った。



白熱するドッチビー



第27回 イングリッシュスピーチコンテスト開催

日頃の学習の成果を 楽しく表現する

発表はレシテーション(暗唱)部門、スピーチ部門、スキット(英語劇)部門に分かれ、2年生のスピーチ・スキットは生徒たちのオリジナル原稿で行われた。どのようにしたら表現したいことが伝わるのか、試行錯誤しながら身振り手振りも交えて全力で取り組み、英語の授業や放課後の時間などを使得って練習に励み、英語の得意不得意に関係なく、皆堂々としていた。

リハーサルで、実際にステージに立ってみると、その広さに生徒たちは戸惑いを見せたが、立ち位置の確認をしながら演技を行った。本番では、これまでの練習の成果を発揮して、それぞれ立派なレシテーション、スピーチ、スキットのパフ



表現豊かなレシテーション

2月18日(土)に、本校生徒会館大ホールにて1・2学年による「第27回イングリッシュスピーチコンテスト」が行われた。

オーマンズになった。普段の授業とはまた違った生徒たちの生き生きとした輝きを見ることができた。イングリッシュスピーチコンテストを通して、授業や勉強で学んだ知識だけではなく、生徒たちはこれまで以上に英語を身近に感じ、英語の理解をさらに深めることができた。自分たちで一から英語の脚本を考え、どのような演出にするのか、グループの仲間と試行錯誤しながら取り組むことで、実用性の高い英語の資質や能力を鍛えることができた。



スキットで迫真の演技を見せる

今年度は3年ぶりに観客として保護者の方々をお招きして開催することができ

1年レシテーション部門・2年スピーチ部門



表彰式の様子

各部門結果発表

《1年レシテーション部門》

- 第1位 神谷 零(2組) "How Many Times?"
- 第2位 宇佐美 凜(1組) "Prayers"
- 第3位 佐々木 瑚夏(2組) "Travel to the Sun"
- 第3位 茶谷 和紀(1組) "Going Home"

《2年スピーチ部門》

- 第1位 工藤 洋希(1組) "My Dream"
- 第2位 市川 奏太(2組) "What I Thought about my Favorite Book"
- 第3位 渡邊 悠希(1組) "Music and Dream"
- 第3位 鳥羽山 志(1組) "My Hero 'Kaoru Mitoma'"

《1年スキット部門》

- 第1位 "The Shoemaker and the Elves" (1年1組) 大森慶輝、加藤進太郎、笠間進太郎、齋藤尚史、長谷川希空、間明田梨椰、山内梓、渡邊陽光
- 第2位 "Five Little Monkeys Jumping on the Bed" (1年2組) 齋藤真子、倉田柚、最首梨華、坂本一太、須藤有咲、関口悠心、成田樹、野間馨仁

- 第3位 "Little Red Riding Hood" (1年2組) 山田皓誠、橋本真拓、平岩春、平野あかり、村田和駿、吉川優里香、渡邊将孝

《2年スキット部門》

- 第1位 Save! Kokugakuin Tochigi Junior High School!(2年1組) 鈴木珀毅、大門昊生、中島さくら、野間凱仁、藤城里姫
- 第2位 Eat Me(2年2組) 伊澤奈菜子、大島もか、川上遼太、川島瞬、齋藤実菜弥、増田眞之介、村杉大輝
- 第3位 Whales in the Mountain(2年2組) 梶田悠斗、小林愛、佐藤泰成、友田凜、永島凱渡、長島友里奈、堀江悠太

1年スキット部門



2年スキット部門



書道展入賞

第59回全国学生書道展

〈創玄書道会奨励賞〉

押山 理愛(3の1)

岩上 琴音(2の2)

第74回書道中央展

〈特賞〉

岩上 琴音(2の2)

〈金賞〉

佐々木 瑚夏(1の2)

教務日誌抄(中学)

2月23日(木)〜3月6日(月)

(3月)

3日(金) 7日(火) 学研修

3日(金) 7日(火) 3学期期末試験

8日(水) 期末試験採点日

11日(土) 卒業式予行

16日(木) 卒業式

17日(金) 感謝の会

23日(木) 成績判定会議

25日(土) 終業式

26日(日) 新学期講習

26日(日) 新小学校6年生対象説明会

令和5年度入試合格速報(3)

国立大学

宇都宮大学 3名

地域デザイン学部

コミュニケーションデザイン学科

農学部 農業経済学科

共同教育学部

人文社会学科

群馬大学 1名

理工学部 物質・環境類

茨城大学 2名

教育学部

人文社会学部

埼玉大学 1名

教育学部

東京都立大学 1名

人文社会学部 人文学科

埼玉県立大学 1名

保健医療福祉学部

看護学科

防衛大学 5名

理工学専攻

私立大学

自治医科大学 1名

医学部 医学科

国際医療福祉大学 2名

医学部 医学科

青山学院大学 1名

経済学部

慶應義塾大学 1名

経済学部 経済学科

中央大学 3名

経済学部 経済学科

文学部

英語文学文化学科

文学部

西洋史学専攻

国際経営学部

東京理科大学 1名

理学部 応用化学科

法政大学 2名

社会学部

社会政策科学科

文学部 史学科

明治大学 6名

政治経済学部

地域行政学科

経済学科

法学部 法律学科

経営学部

文学部

史学地理学科(2名)

立教大学 4名

経済学部

会計ファイナンス学科

スポーツウエルネス学科

スポーツウエルネス学科 (3名)

早稲田大学 6名

商学部

教育学部 教育学専攻

法学部

文学部

人間科学部

人間情報科学科

社会科学部 社会科学科

第59回全国学生書道展

全国学生書道展が3月9日(木)から14日(火)までの6日間、東京都美術館にて開催される。本校からは17名の生徒が出席し、作品が展示される。

【第5席 毎日新聞社賞】

原田 茉彩(A2年)

田村 朱(A2年)

鹿野 史佳(A2年)

【第7席 学年優秀賞】

町田 瑠那(S2年)

齋藤 翠(A2年)

【第8席 創玄書道会奨励賞】

三浦 春奈(S2年)

符 文嘉(N2年)

他に、特選6名

毎日新聞社賞の生徒は3月12日(日)に東京都美術館講堂で行われる表彰式に参加する予定である。

栄光を讃える

外部団体賞受賞

部活動外部団体より以下の1、2年生の選手たちが表彰を受けた。

【令和4年度 栃木県高等学校優秀選手賞】

石田 煌香(A2年)

坪山 遥音(N1年)

盛永 智也(B2年)

【第77回国民体育大会 優秀選手】

盛永 智也(B2年)



「プロ」を目指せ!

地歴公民科 長山 航貴

私は、小学校3年生から野球を始め、多くの経験ができた。昨年の甲子園出場も選手のおかげで良い経験となった。今回は、私が大学時代にマネージャーとして経験したことを一つ皆さんにお伝えしたい。

マネージャーの仕事の一つに来客対応があった。来客者にはいろいろな業種の方がおられ、その中でも一番印象に残っているのはプロ野球のスカウトの方との会話だ。私がいた野球部出身者には多くのプロ野球選手がいて、私が関わった学年だけでも先輩に2人、同期に2人、後輩に3人だ。スカウトの方が来校した時にこんな会話があった。「A選手はどんな選手なの?」と聞かれ、技術的なことを返答すると、「それはわかっているけど、寮生活や練習に取り組み姿勢はどうなの?雑用とかの仕事は率先してやる?」などといった私生活のことをよく聞かれた。これは、1人だけではなく、来校された大半のスカウトの方々の共通の会話だ。

カウトの方々のこのような会話が、今の私の指導の糧となっている。

教員・野球部のコーチとなって3年が経つ。大学時代の経験から私はホームルームや部活動で「当たり前のことを当たり前に行う」ということを伝えていくことであるのは間違いないが、その前に、当たり前のことを地道に積み重ねていくことができた人が信頼を得る人間となり、いろいろなところで活躍し続けられる人になれると私は思っている。ぜひともそういったことを意識して、卒業生として1・2年生にはあらゆる面で「プロ」を目指して頑張ってもらいたい。改めて3年生卒業おめでとう!



外部団体賞受賞

部活動外部団体より以下の1、2年生の選手たちが表彰を受けた。

【令和4年度 栃木県高等学校優秀選手賞】

石田 煌香(A2年)

坪山 遥音(N1年)

盛永 智也(B2年)

小垣季央士(B2年)

原野 泰成(B2年)

長田 悠也(B2年)

高橋 巧成(B2年)

半田 統己(B2年)

高橋心春空(B1年)

福田 正武(B2年)

大友 佳介(B2年)

小坂 龍平(B2年)

小倉光希矢(B2年)

西本 壮(B2年)

神尾 樹凜(B1年)

牧田 玲大(B1年)

杉本姫菜乃(B1年)

さらなる活躍に期待する。

栃木県文化芸術受賞

令和4年度栃木県文化連盟芸術賞(野澤一郎育英会文化芸術賞)を、囲碁将棋部の黒川智美さん(S1年)が受賞した。これは、第46回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権第3位の活躍に對して贈られたものである。

囲碁・黒川さん

高橋心春空(B1年)

福田 正武(B2年)

大友 佳介(B2年)

小坂 龍平(B2年)

小倉光希矢(B2年)

西本 壮(B2年)

神尾 樹凜(B1年)

牧田 玲大(B1年)

杉本姫菜乃(B1年)